

# 第1学年 定期考査2 範囲表

	教科	範囲	学習のポイント	提出物について
10 月 11 日 (火)	1限 英語	<ul style="list-style-type: none"> <li>教科書 p 26～p 55 ("All about me" Posterまで)</li> <li>カラプリ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">4</span>～<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">6</span></li> <li>ジョイフルワーク p 32～p 61</li> <li>復習プリント⑦～⑯</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教科書のキーセンテンスと本文を理解し、書けるようにしておく。</li> <li>カラプリやワークの間違えたところを、<u>自学ノートに1回以上解き直し、単語や文を何回も練習して書けるようにする。</u></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ジョイフルワーク</li> <li>・自学ノート</li> </ul> <p>(※担当の先生の指示に従うこと)</p> <p><u>提出日 10月11日(火)</u></p> <p>*英語係は出席簿順に並べて、職員室に持ってくること。</p>
	2限 社会	<p>&lt;地理的分野&gt;</p> <p>教科書 P 26～46 資料集 P 26～41 ワーク本誌 P 18～33 ワーク整理ノート P8～13 暗唱カード地理③</p> <p>&lt;歴史的分野&gt;</p> <p>教科書 P 24～57 資料集 P 32～51 ワーク本誌 P 12～31 ワーク整理ノート P5～14 暗唱カード歴史③～⑦</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 教科書の太文字、暗唱カードの単語は説明出来るようにしておこう！</li> <li>② ワークの問題は2回やって間違えたところだけを3回目解き直そう。</li> <li>③ 教科書の図やグラフをよく見ておこう。</li> </ul>	<p>テスト当日、全員ロッカーの上に提出</p> <p>*係は出席番号順に並べる</p> <p>地理 ワーク本誌 ワーク整理ノート 歴史 ワーク本誌 ワーク整理ノート</p> <p>(3・4組のみ) 地理・歴史の授業ノート</p>
	3限 理科	<ul style="list-style-type: none"> <li>教科書 P 73～116</li> <li>ワーク P 30～47 54～57</li> <li>プリント 6～8</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教科書、ワーク、プリントを振り返る。</li> <li>密度、質量パーセント濃度、溶解度に関する計算を繰り返し練習しておく。</li> <li>ガスバーナーや電子てんびんの使い方や、気体の集め方等の実験操作を説明できるようにする。</li> </ul>	<p>テスト当日、全員ロッカーの上に提出</p> <p>*係は出席番号順に並べる</p> <p>ワーク</p>
10 月 12 日 (水)	1限 数学	<ul style="list-style-type: none"> <li>教科書P.61～100</li> <li>授業プリントNo.34～No.67</li> <li>システムワークP.24～P.49</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①計算の練習だけでなく、週末課題でやったようなまとめの勉強もしましょう。</li> <li>②ワークの問題はノートに2回やって間違えたところだけを3回目解き直そう。</li> </ul>	なし
	2限 国語	<p>「ちょっと立ち止まって」 「指示する語句と接続する語句」 「大人になれなかった弟たちに…」 「漢字の音訓」 「書写；平仮名のもととなった漢字」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>国語ワーク p30～36、p51～67、p76～77</li> <li>漢字ワーク <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">17</span>～<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">32</span> (p20～35)、p42～43</li> <li>カラープリント <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">4</span>・<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">8</span></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>漢字の読み書きは、自主練習を重ねて、完璧にしよう。</li> <li>接続する語句の6つの働きを覚えてこよう。</li> <li>「平仮名のもととなった漢字」は、書写の教科書 p 16～17を参考に覚えてこよう。</li> <li>字数制限に合わせてまとめて書く問題が苦手な人は、国語ワークやカラープリントで復習すると効果が上がるので試そう。</li> </ul>	<p>10月12日(水)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>漢字ワーク (授業中に点検されていないページがある人のみ、テスト終了後に提出。)</li> <li>自主学習ノート</li> </ul> <p>国語ワークやノート、ファイルは、授業中に連絡します。</p>

